

せかえ Vol.54

発行日 令和 3年 5月 13日

発行・編集
社会福祉法人 禎心会
ケアセンター栄町 機関紙編集委員会
〒007-0847
札幌市東区北47条東1丁目1番1号
Tel. 011-789-1152 Fax. 011-789-1278



福)禎心会のHPはこちら



昨年度は、ケアセンター栄町10周年の節目の年でありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、その対策に追われた1年でありました。4月からは介護保険、障害福祉サービスの報酬改定が行われ、各事業においては引き続き感染対策をとりながらの難しい舵取りとなります。新年度も私たち一人ひとりが出来ることを確実に実践し、1日も早く平常が取り戻せるよう進めていきます。

皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

障がい者支援施設栄町 生活介護栄町
施設長 櫻田 周

しゃ かい ふく し ほう じん てい しん かい
社会福祉法人 禎心会



ムセや喉詰まりを防ぐために

誤嚥や窒息をしやすい食材にはどのようなものがあるでしょうか？

大まかに分けて6種類ご紹介します。

- ①口の中にはりつきやすいもの、粘りが強いもの
～海苔、わかめ、もち、食パンなど
- ②噛み切りにくいもの～たこ、いか、こんにやく、ごぼう、きのこなど
- ③パサパサしているもの～パン、いも類、ゆで卵など
- ④つるっと入りやすいもの、さらさらした液体
～お茶、みそ汁、ところてんなど
- ⑤口の中でバラバラになるもの～ピーナッツ、かまぼこ、れんこんなど
- ⑥酸味が強いもの～ジュース、かんきつ類など

意識をしながら食べることでムセや窒息の予防になります。

これらの食品を召し上がる際には少しずつゆっくりお召し上がり下さい。



新規・異動・退職職員



<p>デイサービスセンター</p> <p>池田 亜美 (介護職員)</p> <p>尾角 綺音 (介護職員)</p>	<p>生活介護</p> <p>平井 陸 (介護職員)</p> <p>木村 利公 (介護職員)</p>	<p>障がい</p> <p>吉川 藍里 (介護職員)</p> <p>安住 桃華 (事務員)</p>	<p>地域</p> <p>泉野 寛徳 (介護職員)</p>	<p>生活介護</p> <p>齋藤 清美 (看護職員)</p>
---	--	---	-------------------------------	---------------------------------

<p>生活介護から障がい 介護職員 櫻井 晶江</p> <p>障がいから地域 介護職員 清水 良子</p>	<p>障がいから生活介護 介護職員 村上 絵里</p> <p>地域からデイ 介護職員 杉本 麻菜美</p>	<p>栄町 から 機能訓練士 木村 健一</p> <p>ら・せれな から 機能訓練士 中村 亜季子</p> <p>栄町 から 介護職員 赤間 康子</p>	<p>ら・せれな 木村 健一</p> <p>から 栄町 中村 亜季子</p> <p>ら・せれな 赤間 康子</p>	<p>デイサービスセンター栄町 退職 本田 彩</p> <p>デイサービスセンター栄町 退職 高橋 まゆみ</p>
---	---	---	---	---

へんしゅうこうき 編集後記

はじめに、読者の皆さまへ。いつもご愛読頂いている「さかえ」について、今号は新型コロナウイルスの感染拡大の影響に伴い、誠に勝手ながらページの削減をさせていただきました事を深くお詫び申し上げます。次号は、利用者の皆さんの明るい日常を必ずお伝えする事をお約束致します。

今号は、食事のコラムと新人職員の紹介をメインに作成しました。食事のコラムでは、高齢者の方だけではなく、皆さまにお伝えできる機会を設けさせて頂きました。普段の食事もし意識するだけで働きかけが変わると思います。新人職員の紹介では、未来のケアセンター栄町を背負っていく、フレッシュな素晴らしい逸材です。利用者の皆さんと共に、エネルギー溢れるケアセンター栄町を創っていきましょう！！

機関紙編集委員長 本田